

凡 例

- 1 この年鑑は、各分野の重要かつ基本的な統計資料を集録したものです。
なお、統計表中、他の地域と区別する必要がない限り、静岡県という名称を省いてあります。
- 2 内容については、原則として平成9年の統計資料を掲載し、他の年のものは比較対照のため掲げてあります。
- 3 特に注記しない限り年次は歴年（1月～12月）、年度は会計年度（4月～翌年3月）、年末、月末あるいは何年何月何日とあるのは、その期日現在を示してあります。
- 4 一般的説明を要する事項は頭注に、資料出所は脚注に掲載しました。
- 5 統計表中の符号の用い方は次のとおりです。
 - 「－」……………該当のないもの
 - 「…」……………事実不詳または不明のもの
 - 「0」……………単位に満たないもの
 - 「△」……………比較減をあらわすもの
 - 「x」……………数字が秘匿されているもの
- 6 数字の単位未満は四捨五入することを原則としました。したがって合計数字と内訳の計が一致しない場合もあります。
- 7 削除した統計表は以下のとおりです。
 - 12 (4) 市町村別・産業細分類別商店数，従業者数，年間販売額等（一般飲食店）
（平成8年版 342～349ページ）
 - 14 (5) 郵便局①郵便貯金現在高
②郵便振替等受払高
③県内郵便為替受払高
（平成8年版 364～366ページ）
- 8 この年鑑に集録した資料について、更に詳細な数値が必要な場合、あるいは疑義のある場合には、各表ごとに付してある資料作成機関または県企画部統計課企画係（TEL 〈054〉 221－2243）にお問い合わせください。